



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 荏原製作所

コード番号 6361 URL <http://www.ebara.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 前田 東一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務統括部長

(氏名) 長木 健悟

TEL 03-3743-6111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日

平成25年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	174,828	6.8	212	△81.8	△38	—	△1,620	—
25年3月期第2四半期	163,673	△7.0	1,164	△61.8	509	235.5	△1,051	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 6,796百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △908百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	△3.49	—
25年3月期第2四半期	△2.49	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	456,370		197,501			41.9
25年3月期	504,576		191,788			37.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 191,284百万円 25年3月期 186,885百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年3月期	—	2.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	422,000	△1.0	29,000	15.6	28,000	9.1	15,000	△2.0	32.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.4「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	465,160,829 株	25年3月期	465,118,658 株
26年3月期2Q	850,604 株	25年3月期	703,461 株
26年3月期2Q	464,336,931 株	25年3月期2Q	422,353,058 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
4. 補足情報 .....	12
受注及び販売の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## 《業績の全般的概況》

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、米国において景気は引き続き緩やかな回復基調にあり、ヨーロッパでは一部に持ち直しの動きも見られます。アジアでは、引き続き一部に足踏みや減速が見られるものの、持ち直しの動きが見られる地域もあり、緩やかな拡大傾向が継続するものと見込まれます。国内では、公共部門の投資が堅調に推移し民間部門の設備投資にも持ち直しが見られ、景気は緩やかに回復しつつある状況です。

このような経済情勢のもと当社グループは、平成25年度を目標年度とする3カ年の中期経営計画「E-Plan2013」の最終年度として、①重点地域での“域産域消”を推進すると同時にグローバルな視点に基づく最適地生産及び製品供給体制を確立する、②中核事業の領域拡大により新市場への進出を図る、③科学的アプローチにより“ものづくり”プロセスの最適化を図る、④事業領域のグローバル化に即して本社機能を拡充する、という4つの基本方針のもと、より確実で安定した事業構造の確立に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の受注高及び売上高は、精密・電子事業で減少したものの、風水力事業、エンジニアリング事業の増加により、全体としては前年同期を上回りました。営業損益は、風水力事業とエンジニアリング事業で改善したものの、精密・電子事業が落ち込んだため、全体としては減益となりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,748億28百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は2億12百万円（前年同期比81.8%減）、経常損失は38百万円（前年同期比5億48百万円の悪化）、四半期純損失は16億20百万円（前年同期比5億68百万円の悪化）となりました。

## 《セグメント別の概況》

## (風水力事業)

ポンプ事業では、海外において、石油・ガス市場における石油精製プラント案件、化学市場におけるシェールガス生産拡大等に伴う肥料プラント案件、電力市場における発電プラント案件の引合いが増加しており、受注が好調でした。国内の受注状況については、民間部門では設備投資が緩やかな回復基調にあることから堅調に推移し、公共部門では社会インフラの更新・補修に対する投資の伸びを受け好調でした。

コンプレッサ・タービン事業では、エネルギー需要の増加やシェールガス生産拡大を背景に、北米や中東、中国・インド等のアジア地域での石油・ガス市場の案件が増加しており、好調に推移しました。

冷熱機械事業では、国内需要は緩やかな縮小傾向が続き、中国における需要の伸びも減速傾向にあるものの、受注は前期並みに推移しました。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は1,284億90百万円（前年同期比12.2%増）、セグメント損失は8億78百万円（前年同期比11億64百万円の改善）となりました。

## (エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業では、公共部門からの発注は廃棄物処理施設の維持管理（O&M）において、既存施設に対する大規模な補修、温暖化ガス排出抑制のための基幹的設備改良工事や長期包括運営契約などを含めてほぼ例年通りに推移しています。また、新規建設工事（EPC）等に関しても、施設の更新需要は前期比横ばいとなる見通しです。このような状況の中、前期の受注活動を受けて、施設建設から運転管理・事業運営までを含めた事業型案件（DBO）を受注計上しました。また、建設中であったDBO施設を竣工引渡しました。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は179億48百万円（前年同期比15.4%増）、セグメント利益は13億16百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

## (精密・電子事業)

精密・電子事業では、半導体市場において、スマートフォンやタブレット型等のモバイル端末に対する需要が市場全体を牽引していますが、パソコンやサーバに対する需要は依然として低迷しています。また、フラットパネルディスプレイや太陽電池、LED等の市場も低調な状態が続いています。

そのような中、新規設備への投資については前四半期に引き続き低調でしたが、メモリ単価の上昇が継続していることや、三次元メモリ量産への動きなどから、低迷していたメモリ関連の設備投資に回復の兆しがあり、徐々に半導体設備投資自体も回復していく見込みです。

当第2四半期連結累計期間における同事業の売上高は275億29百万円（前年同期比16.0%減）、セグメント損失は5億97百万円（前年同期比22億45百万円の悪化）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産総額は、仕掛品が55億50百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が446億67百万円、有価証券が141億89百万円それぞれ減少したことなどにより、前年度末に比べて482億6百万円減少し、4,563億70百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債総額は、支払手形及び買掛金が250億31百万円減少したほか、1年内償還予定の新株予約権付社債200億円を償還したことなどにより、前年度末に比べて539億18百万円減少し、2,588億68百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、配当金を11億61百万円支払い、四半期純損失を16億20百万円計上した結果、利益剰余金が26億90百万円減少したものの、為替換算調整勘定が65億16百万円、少数株主持分が12億11百万円それぞれ増加したことなどにより、前年度末に比べて57億12百万円増加し、1,975億1百万円となりました。自己資本は1,912億84百万円で、自己資本比率は41.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績見通しについては、前回決算発表時から変更はありません。業績見通しの前提となる為替レートは第3四半期以降、1米ドル=95円、1ユーロ=120円、1人民元=15円としています。(前回見直し1米ドル=90円、1ユーロ=120円、1人民元=14円)

また、中間配当については、前回公表(平成25年8月9日)のとおり、2円50銭とさせていただきます。

《業績見直し》

( )内は前期比増減

	連結業績	
売上高	4,220億円	(△1.0%)
営業利益	290億円	(15.6%)
経常利益	280億円	(9.1%)
当期純利益	150億円	(△2.0%)

《事業のセグメント別業績見直し》

( )内は構成比

事業区分	売上高		セグメント利益	
風水力事業	3,100億円	(73.4%)	200億円	(69.0%)
エンジニアリング事業	480億円	(11.4%)	50億円	(17.2%)
精密・電子事業	620億円	(14.7%)	40億円	(13.8%)
その他	20億円	(0.5%)	－億円	(－%)
合計	4,220億円	(100%)	290億円	(100%)

なお、実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には以下の事項があります。また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

1. 市場環境
2. 大型プロジェクト及び海外事業
3. 事業再編等
4. 為替リスク
5. 金利変動リスク及び資金調達に関するリスク
6. 災害や社会インフラの障害発生にかかる影響
7. 繰延税金資産
8. 資材調達
9. 法的規制
10. 訴訟その他の紛争に関するリスク
11. 土地売却費用増加リスク

- 12. 輸出債権回収リスク
- 13. 退職給付債務

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1） 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	90,752	88,827
受取手形及び売掛金	157,459	112,791
有価証券	23,553	9,364
商品及び製品	9,948	9,835
仕掛品	37,881	43,431
原材料及び貯蔵品	19,118	20,671
その他	26,286	28,663
貸倒引当金	△1,701	△2,145
流動資産合計	363,298	311,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,528	38,169
機械装置及び運搬具（純額）	22,592	23,152
その他（純額）	30,602	32,903
有形固定資産合計	90,722	94,224
無形固定資産	6,889	7,198
投資その他の資産		
投資有価証券	23,195	23,805
その他	23,694	22,897
貸倒引当金	△3,224	△3,196
投資その他の資産合計	43,665	43,506
固定資産合計	141,277	144,929
資産合計	504,576	456,370

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	95,886	70,855
短期借入金	66,015	67,307
1年内償還予定の新株予約権付社債	20,000	—
賞与引当金	7,558	6,910
役員賞与引当金	257	148
完成工事保証損失引当金	3,169	2,791
製品保証引当金	2,768	2,945
工事損失引当金	5,585	6,347
土地売却費用引当金	1,846	1,843
その他	42,643	40,918
流動負債合計	245,730	200,069
固定負債		
新株予約権付社債	20,000	19,997
長期借入金	31,338	25,005
退職給付引当金	9,629	8,105
役員退職慰労引当金	172	161
資産除去債務	1,825	1,838
その他	4,092	3,691
固定負債合計	67,057	58,799
負債合計	312,787	258,868
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	68,613	68,620
資本剰余金	72,543	72,550
利益剰余金	53,886	51,196
自己株式	△284	△372
株主資本合計	194,758	191,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,662	2,308
繰延ヘッジ損益	11	12
為替換算調整勘定	△9,547	△3,031
その他の包括利益累計額合計	△7,873	△710
新株予約権	547	648
少数株主持分	4,356	5,567
純資産合計	191,788	197,501
負債純資産合計	504,576	456,370

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	163,673	174,828
売上原価	126,978	134,092
売上総利益	36,694	40,736
販売費及び一般管理費	35,530	40,524
営業利益	1,164	212
営業外収益		
受取利息	88	95
受取配当金	203	203
為替差益	—	677
貸倒引当金戻入額	423	—
その他	647	212
営業外収益合計	1,362	1,189
営業外費用		
支払利息	1,132	891
持分法による投資損失	377	377
為替差損	250	—
その他	257	170
営業外費用合計	2,016	1,439
経常利益又は経常損失(△)	509	△38
特別利益		
固定資産売却益	22	37
投資有価証券売却益	—	25
事業譲渡益	1	—
特別利益合計	23	62
特別損失		
固定資産売却損	170	17
固定資産廃棄損	39	75
減損損失	—	172
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	56	—
出資金評価損	246	—
会員権売却損	—	9
その他	15	0
特別損失合計	529	273
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4	△249
法人税等	380	662
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△376	△912
少数株主利益	674	707
四半期純損失(△)	△1,051	△1,620

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△376	△912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,542	642
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	1,020	7,025
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	39
その他の包括利益合計	△531	7,708
四半期包括利益	△908	6,796
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,664	5,543
少数株主に係る四半期包括利益	755	1,253

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4	△249
減価償却費	5,673	5,723
減損損失	—	172
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	0	△24
引当金の増減額(△は減少)	△3,178	△1,312
固定資産売却損益(△は益)	147	△19
受取利息及び受取配当金	△291	△298
支払利息	1,132	891
売上債権の増減額(△は増加)	52,512	48,116
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,802	△4,619
仕入債務の増減額(△は減少)	△25,808	△26,244
その他	2,676	△2,183
小計	27,065	19,951
利息及び配当金の受取額	518	456
利息の支払額	△1,138	△903
法人税等の支払額	△2,324	△3,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,120	16,340
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△5,175	△7,271
固定資産の売却による収入	20	46
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△3,645	△3,918
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	2,382	22,042
定期預金の預入による支出	△595	△553
定期預金の払戻による収入	527	511
子会社出資金の取得による支出	△992	—
貸付けによる支出	△1,568	△1,171
貸付金の回収による収入	1,665	1,233
その他	745	354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,635	11,272
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△4,126	1,253
長期借入れによる収入	793	13
長期借入金の返済による支出	△12,902	△7,217
社債の償還による支出	—	△20,000
自己株式の取得処分による収支	△2	△88
配当金の支払額	△2,111	△1,161
少数株主への配当金の支払額	△51	△58
その他	△385	△374
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,785	△27,633
現金及び現金同等物に係る換算差額	269	2,075
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,031	2,055
現金及び現金同等物の期首残高	87,294	93,792
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	14
現金及び現金同等物の四半期末残高	86,263	95,862

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	風水力事業	エンジニア リング事業	精密・電子 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	114,486	15,551	32,758	162,796	876	163,673	—	163,673
セグメント間の内部 売上高又は振替高	108	3	—	111	1,883	1,995	(1,995)	—
計	114,594	15,554	32,758	162,908	2,760	165,669	(1,995)	163,673
セグメント利益又は損失 (△)	△2,042	1,180	1,647	785	312	1,098	66	1,164

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビジネスサポートサービス等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	風水力事業	エンジニア リング事業	精密・電子 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	128,490	17,948	27,529	173,968	860	174,828	—	174,828
セグメント間の内部 売上高又は振替高	50	7	1	58	1,583	1,642	(1,642)	—
計	128,540	17,955	27,531	174,027	2,444	176,471	(1,642)	174,828
セグメント利益又は損失 (△)	△878	1,316	△597	△159	303	144	67	212

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビジネスサポートサービス等を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

受注及び販売の状況

## ① 受注の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
風水力事業	134,608	172,526	297,999
エンジニアリング事業	25,354	85,898	66,631
精密・電子事業	28,205	27,229	62,212
報告セグメント計	188,168	285,654	426,842
その他	56	867	1,697
合計	188,225	286,522	428,540

## ② 販売の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
風水力事業	114,486	128,490	305,586
エンジニアリング事業	15,551	17,948	52,495
精密・電子事業	32,758	27,529	66,503
報告セグメント計	162,796	173,968	424,585
その他	876	860	1,716
合計	163,673	174,828	426,302

## ③ 受注残高の状況

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第2四半期 (平成24年9月30日)	当第2四半期 (平成25年9月30日)	前連結会計年度 (平成25年3月31日)
風水力事業	172,627	202,643	153,827
エンジニアリング事業	99,763	173,468	104,144
精密・電子事業	7,623	8,726	8,292
報告セグメント計	280,015	384,837	266,265
その他	1	7	—
合計	280,017	384,844	266,265

(注) 上記①～③の金額はいずれも販売価格によっており、消費税等は含んでいません。また、セグメント間取引消去後の金額です。